

「科学読物研究」 0号～38号目次

◆第Ⅰ期

『科学読物研究』（準備号）0号 1999,12

講演記録（1999,11 横浜市港北区図書館）

「科学読み物と科学」

板倉聖宣講演「科学読み物と科学」を聞いて

明治期の子どもへの科学啓蒙・普及史

表紙図 『窮理図解』『天変地異』

板倉聖宣

西村寿雄

滝川光治

滝川光治

『科学読物研究』（創刊号）1号 2000,3

『ぼくが歩くくと月もあるく』を読んで感想文

「半端な数とぴったりの数」を読んで感想文

戦後科学読物をさぐる1 「ファール昆虫記」

科学読物という言葉の歴史

日本の近代化と科学読み物

資料紹介

吉村証子、名倉弘、中川宏

表紙図と解説 『窮理図解』『天変地異』

西村寿雄

西村寿雄

西村寿雄

滝川光治

滝川光治

滝川光治

『科学読物研究』2号 2000,5

科学読物における対話形式について

「科学読み物」の類型化

「科学読物」の方法と概念

授業における科学読物の活用について

メグちゃんのマンガ、ありゃいったい何だ

科学絵本と知識絵本の区別について

資料紹介

加古里子、中川宏

表紙図と解説『子供の科学叢書』『自然界の話』

板倉聖宣

西村寿雄

高橋道比己

孕石泰孝

高村紀久男

滝川光治

滝川光治

『科学読物研究』3号 2000,7

科学読物研究は理科教育への挑戦

これは「科学読物」か？

科学読物におけるイメージの役割

「科学読物」の類型化2 「知識の本」

〈読み物〉 「並列回路」

板倉聖宣

橋本淳治

高橋道比己

西村寿雄

高村紀久男

大正期の科学読み物の歴史と時代区分	瀧川光治
〈資料〉「理科教育史にみる科学読物の位置」	長谷川純三
表紙図 大正デモクラシーの科学読み物	
『化学物語』『容易く出来る理化学実験』	滝川光治

『科学読物研究』4号 2000,9

仮説実験授業授業書における読み物の役割と効果	西村寿雄
科学読み物におけるイメージの役割 2	高橋道比己
意識から認識へ・分類学のすすめ	高橋道比己
実践記録 「重さの錯覚」の授業	孕石泰孝
科学絵本における「きっかけ言葉」	瀧川光治
表紙図と解説 大正デモクラシー期の科学読み物	

『科学読物研究』5号 2000,12

講演資料 (2000,11 お茶の水スクエア)	
科学読み物を研究するとはどういうことか	板倉聖宣
科学読み物の類型化3 「科学の本」とその現状	西村寿雄
「科学の見方・考え方そのもの」を学ぶ	孕石泰孝
「予想と討論と実験と」の授業	孕石泰孝
「葉っぱのフレディーいのちの旅ー」の紹介	岩本美枝
マルセイ夫人の『経済学対話』(1816)より	橋本淳治
〈ミクロ教育学・マクロ教育学〉と	
〈人間の個性・ヒトの特性〉	高橋道比己
〈資料〉牛島義友・矢部信一『絵本の研究』	瀧川光治
表紙図と解説 昭和12年『小学科学絵本』東京社全十二冊	
〈十五年戦争下の絵本〉『炭石』『金』『米』	滝川光治

◆第Ⅱ期

『科学読物研究』6号 2001,1

講演記録 (2000,11 お茶の水スクエア)	
「科学読物研究は何をどのようにすればよいか」	板倉聖宣
〈資料〉「板倉聖宣著作一覧」科学読み物編	西村寿雄
表紙図と解説 〈十五年戦争下の科学読物(1)〉	
『僕らの理科実験』	
『石の重さを測る方法と軍艦のトン数の研究』	滝川光治

『科学読物研究』7号 2001,3

自然を感じる本, 予想を楽しむ本, マンガ	西村寿雄
小出「紙芝居・科学読み物」論	西村寿雄
発明発見紙芝居「開発物語」	小出雅之
発明発見物語「コペルニクスとガリレオ」の授業	吉田義彦
理科童話・科学童話という名の科学読み物	滝川光治
認識の科学 〈科学認知授業〉と〈理科の学習〉 〈覚えること〉と〈憶えること〉	高橋道比己
科学読み物・科学絵本の研究	滝川光治
表紙解説 「理科童話」「科学童話」	滝川光治

『科学読物研究』8号 2001,5

死生観の授業は基礎教育	
原子論の授業の最後に「死んだらどうなるか」	吉田義彦
創造的模倣の一つとしての科学読み物の活用 of 意義	孕石泰孝
研究としての『科学読み物選集』	高橋道比己
出版編集こぼれ話 乱丁と落丁とノンブル	竹内三郎
終戦前後の〈算数・数学〉読み物	西村寿雄
科学読み物類型化6 算数・数学の本	西村寿雄
〈いたづらはかせのかぐの本〉における「言葉と絵」 —子ども自身が考えるきっかけとしての「言葉と絵」 の工夫—	滝川光治
表紙図と解説 『(小国民科学読物) 銅物語』	滝川光治

『科学読物研究』9号 2001,8

よい科学読み物とはどのようなものか	明定義人
新総合読本案 「英語と歴史のこぼれ話」	長岡 清
科学読み物類型化7 「敗戦後の自然の読み物」	西村寿雄
受験校でも科学読み物は支持されるか?	佐藤重範
科学読み物・科学絵本の歴史と社会	滝川光治
ものの見方の新しい視点としての科学絵本	滝川光治
表紙図と解説 『ものの中が見えたなら』	滝川光治

『科学読物研究』10号 2001,10

いわゆる〈科学読み物〉を評価するために	明定義人
科学をめざした心理学の誕生と歴史	高橋道比己

認識の科学と自然の科学 虹について	高橋道比己
わたしの読んだ科学読み物	竹田美紀子
戦後の学年別算数読み物	西村寿雄
〈算数読み物〉 「九九表の秘密」	出口陽正
授業 〈空気と水〉 のあとには、	
「潜水ベルで水の中にもぐったら」	遠藤郁夫
〈資料紹介〉	
〈僕たちの科学〉 科学読み物にどんなものがあるか	林 譲
—1945 年以前の鉄道(汽車・電車)の絵本を中心に—	滝川光治
表紙図と解説 『キシノタビ』	滝川光治

『科学読物研究』11号 2001,12

講演記録 (2001,11 お茶の水スクエア)	
科学読み物編集・著作の考え方	板倉聖宣
『絵とき世界の国旗』で国旗の授業	高木仁志
〈書評〉 板倉聖宣著『たのしい知の技術』	武田芳紀
〈資料紹介〉 マンデヴィル作・橋本淳治意識	
「蜂の巣ブンブン、不平をブンブン」	橋本淳治
—1945 年以前の鉄道(汽車・電車)の	
絵本を中心に—	滝川光治
〈資料〉 科学の碑会館の目録 (1)	
〔禁酒法と民主主義〕関係	森下知昭
表紙図 『(教育絵噺)飛行機戦争』より	滝川光治

◆第Ⅲ期

『科学読物研究』12号 2002,3

授業書・シナリオ・科学読み物	高村紀久男
〈石ころの分類学〉	高橋道比己
〈読み物〉 チャートの発見物語(改訂版3)	西村寿雄
戦後の学年別科学読み物	
「なぜだろうなぜかしら」○年生	西村寿雄
〈資料〉 科学の碑会館の目録 (2)	
科学読み物に関する本	森下知昭
〈調査報告〉 「子どもの疑問」に着目した	
戦前の科学読物のリスト	滝川光治
〈資料紹介〉 「子どもの疑問」に着目した堀七載の科学読物	

『（児童の疑問）理科智囊』『（児童の疑問）日常の化学』
『自然の観察日記』付：堀七蔵の年譜 滝川光治
〈図書紹介〉『（はじめて学ぶ）日本児童文学史』
と『（はじめて学ぶ）日本の絵本史』 滝川光治
表紙図と解説『（児童の疑問）理科智囊』（明治45年）滝川光治

『科学読物研究』13号 2002,6

明治の読み物雑誌『小國民』にみる科学読み物 西村寿雄
『発明発見物語全集』を科学教室で推薦中 萌出 浩
〈新総合読本〉「ぼくの発見物語」 小野健司
近代科学とプロテスタンティズム
絵画と色彩学の出会い 高橋道比己
初等化学への提案
ものの化け方を研究する学問の基礎 高村紀久男
板倉・西条「科学読み物の数の変遷」を読んで 滝川光治
〈資料紹介〉大正デモクラシー期の
科学読み物についての調査結果 滝川光治
表紙図と解説
明治五年『究理物語』 ～明治初期の「窮理書」から 滝川光治

『科学読物研究』14号 2002,8

授業書作りで大切なこと（2002,4 授業書開発講座） 板倉聖宣
「偉大なるインド人のOの発見」物語を読んで 遠藤郁夫
「ぼくの発見物語」の作成物語とその解説 小野健司
絵画と色彩学の出会い 〈点描法の発明〉 高橋道比己
〈読み物〉原子・分子から見た鉱物と岩石 西村寿雄
『せいめいのれきし』は科学絵本として問題はないか 西村寿雄
〈資料〉科学の碑会館の目録(2)
明治期の科学読み物リスト 森下知昭
「科学読物」と書名に現れるのはいつからか 滝川光治
表紙図と解説 『理科物語・五年生用』（1935）と
『（新訳絵入）科学物語（1927）』 滝川光治

『科学読物研究』15号 2002,11月

講演資料（2002,11 お茶の水総評会館）
科学読み物を研究するとはどういうことか 板倉聖宣

「石ころ読み物」考と「化石研究」考	西村寿雄
校内で図書紹介 『科学的とはどういうことか』	林 純一
近代科学と近代画報 II	
絵画と色彩学の出会ひ〈シュールの残したもの〉	高橋道比己
「科学絵本」という呼称の源流について	滝川光治
第二次世界大戦終戦前後で	
子どもたちの読書傾向はどう違うのか	滝川光治
表紙図と解説 『観察絵本 キンダーブック』より	
『アリノハナシ』(1939)	滝川光治

『科学読物研究』16号 2003,2

講演記録(2002,11 お茶の水総評会館)	
「科学読み物を研究する」とはどういうことか	板倉聖宣
授業書読み物とイメージ	
授業書「ふしぎな石 じしゃく」を例に	西村寿雄
「卵を立ててみませんか」を読んで 薫英学生	喜納由加里
〈読み物〉オッペケ王とペッポはかせ	高村紀久男
〈読み物〉空はどこまで青空か	林 秀明
「科学絵本」という名の呼称の源流について	滝川光治
〈本の紹介〉秋元寿恵夫『人間・野口英雄』	滝川光治
『別冊太陽 かがくする心の絵本 100』	滝川光治
表紙図 『人間・野口英世』	滝川光治

『科学読物研究』17号 2003,6

「チャートの発見物語」を小学校4年生と読んで	井藤伸比古
〈読み物〉石はどこでどうじて生まれたのか	西村寿雄
科学読み物〈化石の本〉の研究	西村寿雄
大正昭和期の鳥学者・科学読み物作家内田清之助	西村寿雄
〈読み物〉外国の紙A判・日本の紙B判の話	
一紙の大きさのなぞときー	松崎重広
〈読み物〉地球ってほんとにまあるいの?	林 秀明
近代絵画; 〈遠近法〉の発明	高橋道比己
明治末期と昭和前期の子どもの疑問	滝川光治
「観察絵本キンダーブック」と	
倉橋惣三の「観察(絵本)」観	滝川光治
表紙図 『観察絵本キンダーブック』	滝川光治

◆第Ⅳ期

『科学読物研究』18号 2003,8

- | | |
|--------------------------|------|
| 〈伝記を読む授業〉「ホイーストン」授業通信 | 佐藤重範 |
| 科学読み物を使った保健・虫歯予防の授業 | |
| 『むしばミュータンスのぼうけん』のお薦め | 松崎重広 |
| 読み物「日にちの読み方のなぞとき」 | 松崎重広 |
| 〈読み物〉レオナルドさんの化石研究物語 | 西村寿雄 |
| 〈読み物〉ピタゴラスさんとストラボンさん | 西村寿雄 |
| 知識の楽しさを伝える神戸伊三郎の科学読み物 | 西村寿雄 |
| 科学の碑会館の資料にみる昭和初期の科学読み物調査 | |
| — 前書きの時代表記はどのように書かれているか— | 森下知昭 |
| 「科学絵本」という呼称についての歴史的研究 | 滝川光治 |
| 表紙図 『教育画本 鳥魚づくし』 | 滝川光治 |

『科学読物研究』19号 2003,12

- | | |
|--------------------------|------|
| お話の好きな子どもが多い | 板倉聖宣 |
| 〈子どもはみな哲学者〉授業書と読み物の基本 | 板倉聖宣 |
| 「〈科学の碑〉研究会」資料より | |
| 私の好きな板倉科学読み物 | 葉貫正憲 |
| 私の好きな板倉科学読み物『白菜のなぞ』 | 菊田隆史 |
| ぼくの好きな科学読み物 | 松崎重広 |
| 板倉聖宣 科学読み物〈あとがき〉に見る科学教育論 | 西村寿雄 |
| 〈書評〉板倉聖宣著 『原子とつきあう本』仮説社 | 萌出 浩 |
| 〈書評〉板倉聖宣著『わたしもファラデー』仮説社 | 西村寿雄 |
| 〈書評〉井藤伸比古著『ハングルを読もう』仮説社 | 西村寿雄 |
| 〈書評〉すんごくおもしろい『まさか さかさま』 | 小野健司 |
| 藤原安治郎と科学読み物 | 松崎重広 |
| 藤原安治郎の著作・検討一覧表 | 松崎重広 |
| 「はがきくぐりぬけの算数」 | 松崎重広 |
| 表紙図と解説 『幼児標準絵本 カハノタビ』 | 滝川光治 |

『科学読物研究』20号 2004,3

- | | |
|-------------------------|------|
| 講演記録 (2003,11 科学の碑記念会館) | |
| 私の蔵書科学読物と科学読み物研究 | 板倉聖宣 |
| 遺跡・化石発掘創作読み物作家〈たかしよいち〉 | 西村寿雄 |

「食べものとうんこ」(吉村七郎作)で授業	吉田義彦
〈読み物〉 変わり者の医者「ニコラス・ステノ物語」	西村寿雄
〈読み物〉 「石の誕生は〈地球の熱〉がもと」と説いた	
ビフォンさんとデマレさん	西村寿雄
昭和16年当時「科学読物」はどのように考えられていたか?	
	滝川光治
石原純著『人間はどれだけのことをしてきたか』	滝川光治
大矢真一さんの仕事がよみがえった	松崎重広
表紙図 『人間はどれだけのことをしてきたか』	滝川光治

『科学読物研究』21号 2004,6

算数読み物の先駆者 藤原安治郎の生涯	
—算術から算数へ—	松崎重広
西村寿雄作「チャートの発見物語」性との感想	北村知子
西村寿雄作「石はどうして生まれたの」の生徒感想	鈴木久
〈書評〉 鎌田浩毅『地球は火山がつくった』岩波新書	西村寿雄
科学読物の出版ブームと前書き(序文)	滝川光治
「ハングルを読もう」お授業をしました	横山裕子
表紙図 『子供の聞きたがる話—発見の巻』	滝川光治

『科学読物研究』22号 2004,8

『ハングルを読もう』前書きへの	
板倉聖宣さんのコメントを通して	井藤伸比古
「はがきぐりぬけの算数」は高校生にも好評!	松崎重広
〈読み物〉 「天球の発見」 一天動説の宇宙—	高村紀久男
〈読み物〉 ウェゲナーの大陸移動説は仮説実験の勝利	西村寿雄
〈読み物〉 地震の前には空が光る? —光る石のひみつ—	西村寿雄
私の博士論文の報告 (1)	滝川光治
〈書評〉 『人間・野口英世』を読んで	池田毅司
表紙図 『地球儀問答』	滝川光治

『科学読物研究』23号 2004,10

講演録 見方考え方を教えるのが科学教育	
— 科学読物と説明文 —	板倉聖宣
〈読み物〉 作りながら読む「科学読み物」	
首振りドラゴンのなぞ	高村紀久男
私の博士論文の報告 (2)	
「科学絵本の物語性と科学性」	滝川光治

〈書評〉 板倉聖宣著『アーチの力学』仮説社 西村寿雄
 表紙図と解説
 『ファブル科学知識全集』『誰にもわかる科学全集』 滝川光治

◆第Ⅴ期

『科学読物研究』24号 2005,02

研究会記録 「科学読物研究」東京研究会(2004,11,6)
 理科教育の目的は科学読み物が読めること 板倉聖宣
 研究資料「科学読み物を書くとはどういうことか」 板倉聖宣
 論文 「板倉さんに大矢真一のことを聞く」 松崎重広
 「算数読み物作家としての大矢真一」 松崎重広
 科学読み物 「うずまき化石」のなぞ 西村寿雄
 実践報告
 児童は「科学読み物」のどこに面白さを感じるか 孕石泰孝
 論壇 「文章の読み方」を問い直す視点 犬塚清和
 育子の絵本散歩
 『どうぶつさいばん ライオンのしごと』 小出育子
 表紙図と解説 『アカバス』 瀧川光治

『科学読物研究』25号 2005,06

研究資料
 仮説実験的証明とはどういうことか 板倉聖宣
 ー西村記「大陸は動いたにちがいない」よりー
 小さい子どもの絵本を考える
 「子供の友」復刻版を読んで 高村紀久男
 論文 大矢真一の科学読み物と仮説実験授業
 付記 『おもしろいくふうと実験1〜6年生』 松崎重広
 資料 「大矢真一の科学(算数)読み物 松崎重広
 科学読み物 「こうさんしたあくま」(大矢真一作) 松崎重広
 「地球をかけめぐる火山灰の粒」 西村寿雄
 育子の絵本散歩 『ひとしずくの水』(ウォルター・ウィック著) 小出育子
 表紙図と解説
 『(面白くて為になる)理科なぜなぜ絵本』1938年 瀧川光治

『科学読物研究』26号 2005,11

【講演記録】
 未来の激育を組織する「新・総合読本のすすめ」 板倉聖宣
 【論文・資料】

- 数学読み物作家としての吉岡修一郎（1902～1998）略伝
 ー哲学的意味を問う数学読み物の仕事ー 松崎重広
 吉岡修一郎年譜 折り込みページ 3枚
 吉岡修一郎（1902～1998）の
 数学〈算数〉読み物著作・検討一覧表 松崎重広
 保育実践における絵本の持つ意味に関する考察 瀧川光治
 科学絵本・科学読み物への誘い 瀧川光治
【科学読み物】
 サルまねの3ヶタ区切り（吉岡修一郎さく） 松崎重広
 「はがさのくぐりぬけ」をしました 藤本清美
【育子の絵本散歩】
 あへ弘士『どうぶつえんガイド』 福音館書店 小出育子
【表紙の図の解説】 原田三夫
 『最新知識子供の聞きたがる話』〈誠文堂，1920年〉 瀧川光治
【広告】 大人のための授業書（案）
 「首ふりドラゴンの謎」一見る仕組みー 高村紀久男

『科学読物研究』27号 2006,02

- 【講座記録】**「板倉・科学読み物論」要約（西村寿雄） 板倉聖宣
【論文】総合読本の授業「稲村の火」と国語教育
 読むだけで常識がわかる新総合読本の授業！ 松崎重広
 「朝の連続科学読み物」をめぐる
 いたずらはかせの科学の本『自転車の発明』授業記録 中西康
【おすすめ名作科学読み物】
 読んで楽しむ算数・数学の話 「ふしぎな紙の輪」
 「紙切り」で楽しむふしぎな数学 松崎重広
【シナリオ紹介】岩波科学映画 『化石』 西村寿雄
【育子の絵本散歩】吉田遠志 文と絵『かりのけいこ』
 （アフリカのどうぶつたち 第1集ライオンのかぞく） 小出育子
【表紙の図の解説】
 内田清之助著『卵のひみつ』 西村寿雄

『科学読物研究』28号 2006,09

- 【研究誌】**続・科学読み物をつくる
 「アユイと方解石の話」によるその具体化2 福嶋昭雄
【科学読み物】「アユイと方解石の話」（科学読み物） 福嶋昭雄
【資料】「アユイと方解石の話」参考文献リスト 福嶋昭雄

- 【論文】『大きすぎて見えない地球・小さすぎて見えない原子』
 を読んで 中西 康
- 【おすすめ科学読み物】
 算数・数学の話「へんしん六角形(かわりもよう)」 松崎重広
 ペンギンと氷山 竹田かずき
 わたの種も大陸移動の証 西村寿雄
- 【育子の絵本散歩】
 ガ'ェルナー・ホルツァルト文／ブ'ォルフ・エルブ'ルック絵 関口裕昭訳
 『うんちしたのはだれよ!』 偕成社 小出育子
- 【表紙の図の解説】
 たかしよいち著『登呂遺跡のなぞ』 西村寿雄

◆第Ⅵ期

『科学読物研究』29号 2007,01

- 【映画のシナリオと科学映画づくり】
 岩波科学映画「流れ動く大陸」を作った頃の話 牧 衷
- 【絵本の授業記録】
 中学2年『せぼねのある動物たち』を使って 木村寛
 【授業書の読み物記録】「光と虫めがね」 若松透
- 【創作科学読み物】親と子の〈花と実〉の話
 「チューリップの花と実」 松崎重広
 「カボチャの花と実」 松崎重広
- 【科学読み物紹介】
 「平頭もりの話」 平田森三文 紹介 井藤伸比古
- 【和文和訳】ブーブレニコフ著『地球物語』より
 「自然の力を説いたピタゴラスとストラボン」 西村寿雄
 「レオナルド・ダビンチの化石研究物語」 西村寿雄
- 【育子の絵本散歩】ルース・エインスワース作 石井桃子訳
 『こすずめのぼうけん』 福音館書店 小出育子
- 【表紙の図の解説】
 ブーブレニコフ著 熊谷信一・小島公長訳『地球物語』 西村寿雄

『科学読物研究』30号 2007,08

- 〈科学の筋道〉にそった大胆な仮説で創作を 板倉聖宣
 「お部屋は水族館」とあそぶ 高村紀久男
 圧電ポンの研究 高村紀久男
- 【創作科学読み物】親と子の〈花と実〉の話③
 「タンポポの花と実」 松崎重広

「おなかすっきりさわやか」 松崎重広
 ブーブレニコフ著『地球物語』より
 「〈氷河の石〉を発見したアガシー」 西村寿雄
 「地層の年代をひもといたミスとマチソン」 西村寿雄
 授業書読み物

〈爆発の条件〉読み物 「球皮事件」 田中一成

【お薦め本】

『原子の話』『蒸気機関の歴史』『技術の誕生』 萌出浩
 私の読書マラソン『ジャガイモの花と実』他 水口民夫
 【育子の絵本散歩】『木の実とともだち』 小出育子
 お薦め本?『世界一おいしい火山の本』 西村寿雄

『科学読物研究』31号 2007,12

【松崎重広特集】

【伝記読み物】「ヘンリー・フォード略伝」年譜付き 松崎重広
 【工作読み物】「ブンブンゴマ」 松崎重広
 【工作読み物】「くるくるシャトル」 松崎重広
 【工作読み物】指人形劇「3びきのこぶた」 松崎重広
 【工作読み物】いろいろな「指人形」を作ろう 松崎重広
 【放談】「知って書かないのが授業書作成の極意」岸勇司編 板倉聖宣
 【ありがとう 松崎重広さん】

編集委員・松崎重広さんが残してくれたもの 高村紀久男・西村寿雄
 松崎重広さんの生き方に学んでいきたい 水口民夫

【私のお薦め本】『イシ』『電池あそび』『科学とはなにか』
 『科学と迷信のたたかい』 萌出浩

【育子の絵本散歩】

『むしのうんこ』伊丹市昆虫館編 角正美雪ぶん 小出育子
 コラム「松崎さんのファンだった」 小出育子
 【書評】『偏光板とあそぼう』『表紙の絵の解説』 西村寿雄

『科学読物研究』32号 2008,09

【吉村七郎特集1】

【科学読み物】「はりとじしゃく」 吉村七郎
 【科学読み物】「かなものと電池」 吉村七郎
 【科学読み物】「だいどころのやさい」 吉村七郎
 【科学読み物】「二十日だいこん」 吉村七郎
 【科学読み物】「やさいのたねと発芽」 吉村七郎
 【科学読み物】「たねと発芽」 吉村七郎

【社会の読み物】「ロゼッタ石と古代エジプト文字」 井藤伸比古

【科学読み物】寺田寅彦がとなえた〈日本列島のなぞ〉 西村寿雄

【私のお薦め本】

『物質の骨組み』『辰巳用水をさぐる』

『地図から消えた東京遺産』『宇宙物語』 萌出浩

【育子の絵本散歩】『ダーウィンのミミズの研究』 小出育子

「吉村七郎さんの思い出」（ミミズの研究） 小出育子

【吉村七郎さんと《ふしぎな石 じしゃく》】

授業書《ふしぎな石 じしゃく》に出なかった

吉村七郎さんの遺稿…………… 西村寿雄

【書評】『宇宙への秘密の鍵』…………… 多久和俊明

『科学読物研究』33号 2009,01

私の歩んだ道と科学読み物 板倉聖宣（インタビュー）

（「科学読物研究会」40周年記念対談録 西村寿雄編）

【吉村七郎特集2】

【科学読み物】「きゅうきゅうばこ」 吉村七郎

【科学読み物】「菜の花 なんの花」 吉村七郎

【科学読み物】「中秋の名月」 吉村七郎

【科学読み物】「ジュースと砂糖」 吉村七郎

【科学読み物】「ベッコウアメ」 吉村七郎

【育子の絵本散歩】『りんごです』（川端誠作・文化出版局） 小出育子

【書評】『マンガ物理に強くなる』関口知彦原作（フルバックス） 永島明・

『地震の日本史』寒川 旭著 中公新書 西村寿雄

【表紙写真】『児童物理化学物語』文藝春秋社 西村寿雄

◆第Ⅶ期

『科学読物研究』34号 2009,05

【基礎研究】伊藤圭介が珍藏した「洋学諸先生書翰」から 幸田正孝

【石灰岩特集】

【科学読み物】「乾燥剤と生石灰」 吉村七郎

【科学読み物】「石灰岩」 西村寿雄

【授業プラン】「カルシウムと石灰岩」牛尼文幸 西村寿雄

【からくり研究室の科学読み物】

「ろうそくが燃えている」 高村紀久男

「〈力〉ってなんだ？」 高村紀久男

【書評】板倉聖宣著『増補・日本理科教育史・付年表』 多久和俊明

【育子の絵本散歩】『くきは どこ？』フランク・M・ブラッリー作 小出育子

【こんな本あるよ】『でんきとあそぼう』 裏表紙 西村寿雄

【表紙写真】国元東九郎著『算術の話』興文社 1928 刊

『科学読物研究』35 号 2009,12

【提案】「朝の連続小説」で科学読み物も 西村寿雄

【からくり研究室の科学読み物】

〈オッペケ王とペッポはかせ〉シリーズ

「分子の運動・分子の引っ張り合う力」 高村紀久男

「赤パンツ」の冒険 高村紀久男

「黒くん」の冒険 高村紀久男

〈オッペケ王とペッポはかせ〉の成り立ちについて 高村紀久男

【わかば科学クラブ読み物】〈昆虫たちの国〉シリーズ 高倉瑤子編集

「目をいためたモンシロ蝶」「コオイムシの子守歌」 小山内龍作

「昆虫たちの国」について 高倉瑤子

【書評】板倉聖宣著『改訂・科学者伝記小事典』 多久和俊明

機械のすばらしさと、人間の歴史が見える本

『機械の発明発見物語』を読んで 竹田かずき

【育子の絵本散歩】『うみのダンゴムシ やまのダンゴムシ』

皆越ようせい著 岩崎書店 小出育子

【こんな本あるよ】『モマの火星探検記』 毛利 衛著 西村寿雄

『科学読物研究』36 号 2010,06

【論文】本の〈あとがき〉が意味するもの 西村寿雄

【古典の読み物】

岩上忠行著「算数の国のことば」紹介 井藤伸比古

【からくり研究室の科学読み物】

「赤黒くん」と「赤パンツ」の話 高村紀久男

「浮力」の話 高村紀久男

【わかば科学クラブ読み物】〈昆虫たちの国〉シリーズ 高倉瑤子編

「アゲハ蝶のこどもたち」 小山内 龍・作

「トノサマバッタとトノサマヤ蛙」 小山内 龍・作

【生徒の感想】「サケの一生」を読んで 河合良一

《日本歴史入門》「日本のおかねの歴史」を読んで 根本 巖

【研究資料】「平賀源内」 幸田正孝

【萌出浩の書評コーナー】

『ライト兄弟はなぜ飛べたのか』『ライト兄弟』

『原始人の技術にいどむ』『古代日本の発火技術』

『飛行機とロケット・大昔の発火法』 他 萌出浩

【育子の絵本散歩】『このあいだに なにがあった?』小出育子
科学絵本『じゅうりょくって なぞだ!』西村寿雄

『科学読物研究』37号 2010,09

【主張】〈旧暦〉と〈新暦〉 幸田正孝
【基礎研究】中国の曜日 幸田正孝
【からくり研究室の科学読み物】「磁石」 高村紀久男
〈昆虫たちの国〉シリーズ 小山内龍・作 高倉瑤子編集
「ダイコクコガネの家」「畑でであったカタツムリとナメクジ」
【読み物】「地球からの手紙」(化石研究物語)
化石の研究を通して地球史を読みとく 西村寿雄
【育子の絵本散歩】『トマトのひみつ』山口進文・写真 小出育子
【この本読みましたか?】
『煮干しの解剖教室』 横山裕子
『瑠璃色の星』 山崎直子著 世界文化社 裏表紙西村寿雄

『科学読物研究』38号 2011,09

【提唱】
『新総合読本』作成運動の提唱 板倉聖宣
【基礎研究】
「作州・津山・宇田川家から見た大槻玄沢」 幸田正孝
【からくり研究室の科学読み物】
「虫めがねのかかみ」 高村紀久男
科学の言葉 「電 気」 高村紀久男
【原子の目で見た石ころのなかまたち】(3)
堆積岩と変成岩 西村寿雄
【わかば科学クラブ読み物】〈昆虫たちの国〉シリーズ
「ハエトリグモの散歩」小山内 龍・作
「ゴマダラ蝶のお母さん」小山内 龍・作
「クワガタの靴屋さん」小山内 龍・作
「ウスタビガの誕生」小山内 龍・作
【創作読み物】
「コップのかたち」(縦書き) 平尾二三夫
【育子の絵本散歩】
『土の色って、どんな色』 栗田宏一文・写真
福音館「かがくのとも傑作集」 小出育子
【この本読みましたか?】
『地球の発明発見物語』 西村寿雄他 感想 【完】

【編集委員】

1～5 号 西村寿雄, 高橋道比己, 滝川光治, 橋本淳治
6～12 号 西村寿雄, 高橋道比己, 滝川光治, 橋本淳治, 高村紀久男
13～24 号 西村寿雄, 高橋道比己, 滝川光治, 高村紀久男
25～27 号 西村寿雄, 滝川光治, 高村紀久男
28 号 西村寿雄, 滝川光治, 高村紀久男, 松崎重広
29～30 号 西村寿雄, 高村紀久男, 松崎重広
31～38 号 西村寿雄, 高村紀久男, 井藤伸比古

【在庫について】

在庫切れの冊子もあります。希望の冊子は、送料とも 500 円でお送りします。

575-0032 四條畷市米崎町 11-15

Fax 072-878-7887

Mail ja3aeh@cc-net.or.jp

西村寿雄

欠号 0～3, 5, 12, 24, 26, 27

残少 4, 6～11, 13～17, 33, 35

2018, 6, 10